

# 現代社会入門Ⅰ 公開授業

## 野口健氏 講演会

講師：野口 健 氏(アルピニスト)

演題：「**目標を持って生きることのすばらしさ**」

場所：京都文教大学 G101 講義室

日時：7月10日(金) 13:00～14:30



本講演は、京都文教大学人間学部現代社会学科「現代社会入門（担当：川本卓史教授）」の講義の一環として行われます。今回は「目標を持って生きることのすばらしさ」と題し、ヒマラヤや富士山での清掃活動や環境教育、地球温暖化、戦没者の遺骨収集などのひろい内容で講演していただきます。公開授業として行われますので、授業登録をされていない学生の皆さん、京都文教大学の学生でなくとも聴講可能です。

入場無料、聴講を希望される一般の方の参加も大歓迎します(事前申し込み不要)。ぜひ、この機会に野口健氏の貴重なお話を聞きに来て下さい。

い。ちなみに、父親は、京都文教大学人間学部長野口雅昭教授であり、当日は、親子ならではの話も聞けるはずですよ。

### 講演者 野口健氏プロフィール

アルピニスト。1973年8月21日生まれ。35歳。高校時代に故・植村直己氏の著書『青春を山に賭けて』に感銘を受け、登山を始める。1999年、エベレストの登頂に成功し、7大陸最高峰世界最年少登頂記録を25歳で樹立。また2007年5月にはエベレストを中国側（名称：チョモランマ）から登頂に成功。ネパール側ならびに中国側から登頂に成功したのは日本人では8人目である。2000年からはエベレストや富士山での清掃活動を開始。以後、全国の小中学生を主な対象とした「野口健・環境学校」を開校するなど積極的に環境問題への取り組みを行っている。また2007年12月には大分県にて開催された「第1回アジア・太平洋水サミット」の運営委員として、「温暖化による氷河の融解」を取り上げる先導役を務め、各国元首級への参加を呼びかけた。現在は、清掃活動に加え地球温暖化による氷河の融解防止にむけた対策に力を入れている。（講演者公式HPより引用 <http://www.noguchi-ken.com/profile/short.html>）

主催：京都文教大学現代社会学科

お問い合わせ先： 京都文教大学フィールドリサーチオフィス 0774-25-2630 [fro@po.kbu.ac.jp](mailto:fro@po.kbu.ac.jp)

京都文教大学現代社会学科事務室 0774-25-2807